

外国にルーツのある子どもに対する 学習支援の今日的課題

—日本語教育学・教育社会学・比較教育学の視点から—

国内で増加傾向にある外国にルーツのある児童生徒に対する教育は、子どもの言語的・文化的背景の多様化に伴い複雑化しており、多くの学校教員や地域で活動する学習支援者にとって重大な関心事となっています。

本企画では、日本語教育学、教育社会学、比較教育学の専門的な見地から子どもたちをとりまく様々な問題についての見解を述べ、外国にルーツのある児童生徒への教育をより良いものにしていくための糸口を参加者とともに考えます。



2025

2.8 (土)

13:30~15:20

中山 あおい

大阪教育大学 多文化教育系
グローバル教育部門 教授
筑波大学大学院教育学研究科博士
後期課程単位取得退学
専門は比較・国際教育学
主にドイツ語圏の移民背景のある
子どもの教育について調査研究しな
がら、日本の外国にルーツのある子
どもの教育について考えている。



米澤 千昌

大阪教育大学 多文化教育系
グローバル教育部門 准教授
大阪大学大学院言語文化研究科
博士後期課程修了
博士（日本語・日本文化）
外国にルーツのある子どもの学
びを支援する日本語教育のあり
方についての研究をしている。



藪田 直子

大阪教育大学 多文化教育系
初等教育部門 特任准教授
大阪大学大学院人間科学研究科
博士後期課程修了
博士（人間科学）
専門は教育社会学。本学では人権
教育、ダイバーシティ尊重などに
関する科目を担当している。



櫛引 祐希子

大阪教育大学 多文化教育系
グローバル教育部門 准教授
東北大学大学院分画研究科博士
課程後期修了
博士（文学）
日本語の地域語（方言）の研究を
通して、多文化共生社会における
言語の多様性に関心を寄せている。

スケジュール

13:00 参加者受付開始

13:30 開会の挨拶と趣旨説明

13:35 講演

「複数の言語環境で育つ子どもの言語教育の実践」

米澤 千昌

「日本生まれの外国人児童生徒を対象とした民族教育の可能性」

藪田 直子

「ドイツの言語的・文化的に多様な子どもの教育から考える」

中山 あおい

14:20 休憩

14:30 参加者との意見交換会

米澤 千昌 藪田 直子 中山 あおい 進行：櫛引 祐希子

15:15 閉会の挨拶

15:20 終了予定

対象・定員等

教育委員会関係者・学校関係者・
学校支援人材・一般

(参加形式：対面のみ 定員：50名)

会場・アクセス

大阪教育大学 天王寺キャンパス
みらい教育共創館 3階 未来型教室

JR天王寺駅、地下鉄天王寺駅、近鉄大阪阿部野橋駅下車、約650m
JR寺田町駅下車、約400m



申込方法

以下のURLもしくはQRコードより、申込みフォームに
アクセスしてください。

<https://forms.gle/GK4CLBuajxQoWmRf6>



申込期限

1月31日(金)まで

(定員に達し次第締切り)



【お問い合わせ先】
大阪教育大学みらい教育共創館事務局
Mail: mirai@bur.osaka-kyoiku.ac.jp